

平成30年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案①（4月26日木曜日3校時）

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子

② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子

③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。

5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○今年度のアイヌ語学習の見通しを持つ。 ○アイヌ語の歌を歌う。 (1年生に聞かせるように歌う。)	●アイヌ語学習のおおまかな内容を児童に知らせ、見通しを持たせる。 ●講師の紹介をする。 ○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「からだのうた」	・カードの準備 (1年生：授業後、練習。)
考える	○講師のお話を聞く ○アイヌ文化やものの考え方について説明を聞く。	○アイヌもようについて前時をふりかえり、ハラキ体験活動につなげていくことや、今年の活動を伝える。 ○アイヌ文化やものの考え方について説明する。	・テキスト参照 【評価】
深める まとめる	○新しい歌「森のくまさん」を覚える。 ○講師の言い方をよく聞いてまねをする。	○新しい歌「森のくまさん」を教える。 ○「森のくまさん」に出てくる言葉とその意味を教える。	活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ

②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成30年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案②（5月9日水曜日3校時）

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

- 3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。
- 5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「もりのくまさん」1～2番 ○アイヌ文化での「植物、採集、用途」について学習することを伝える。	・カードの準備
考える	○講師のお話を聞く 「植物、アイヌ文化での用途」 ○講師の言い方をよく聞いてまねをする	○「植物の名前、アイヌ文化での用途」を教える。 クナウ（フクジュソウ）オハウキナ（ニリンソウ）ノヤ（ヨモギ）など ○「ジャンケン」を教える。 スマ カンピ イトウイエブ シネ トウ レ	・テキスト参照
深める	○植物のカードゲームをする。	●植物のカードゲームを教える。 （じゃんけん陣取りゲーム）	【評価】 活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめ	○「植物の名前とアイヌ文化での用途」についてまとめる。	○「植物の名前とアイヌ文化での用途」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成30年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案③（6月14日木曜日3校時）

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。

5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「もりのくまさん」1～2番 ○アイヌ語の「植物に関する言葉」について、前時をふりかえり、今日の活動を伝える。	・カードの準備
考える	○講師のお話を聞く 「植物に関する言葉」 ○講師の言い方をよく聞いてまねをする	○アイヌ語での「○○ ク パ（○○見つけた）」を教える。 「アエッ（山菜）」「ノンノ（花）」「オピッタ（全部）」も合わせて教える→ゲームにいかす	・テキスト参照
深める	○植物のカードゲームをする。	●植物のカードゲームを教える。 （フルーツバスケットのゲーム） おに「○○を見つけた！」 →写真カードをかけた子が移動する	【評価】 活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめ	○「植物の名前とアイヌ文化での用途」についてまとめる。	○「植物の名前とアイヌ文化での用途」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成30年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案④（7月18日水曜日3校時）

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。

5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「からだのうた」1番 「もりのくまさん」1～3番 4・5番教える ○アイヌ文化での「舟、漁」について学習することを伝える。	・カードの準備
考える	○講師のお話を聞く 「舟、漁」 ○講師の言い方をよく聞いてまねをする	○「アイヌ文化での舟、漁」を教える。 魚の名前…サキペ（サクラマス）シペ（サケ） 道具…マレク（もり） おいのりの言葉 ○「チプサンケ」について教える。	・テキスト参照 【評価】
深める	○アイヌの子どもの遊びをする。	○アイヌ子どもの遊び 「ホーチプ」（舟こぎ遊び） 「アチキリ テレケ」（足引っかけ）	活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめ	○「舟、漁」についてまとめる。	○「舟、漁、チプサンケ」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成30年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案⑤（8月29日水曜日3校時）

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。

5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「もりのくまさん」 ○アイヌ文化での「舟、漁」について前時をふりかえり、今日の活動を伝える。 アイヌ子どもの遊び「ホーチア」（舟こぎ遊び）	・カードの準備
考える	○講師のお話を聞く。 「舟、漁」 ○講師の言い方をよく聞いてまねをする	○「チアサンケに関わる言葉やアイヌ文化に関わる言葉」を教える。 カムイノミ（神への祈り）ポロシリ（大きな山） パイェアン ロー（出発） チセ（家）イヌイエ（木彫り） →ゲームにいかす	・テキスト参照
深める	○チアサンケすごろくをする。	●チアサンケすごろくをする	【評価】 活動を通して、 アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめ	○「舟、漁、チアサンケ」についてまとめる。	○「舟、漁、チアサンケ」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成30年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案⑥（10月24日水曜日3校時）

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

- 3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。
- 5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「もりのくまさん」 ○アイヌ文化での「植物、採集（秋）、用途」について学習することを伝える。	・カードの準備
考える	○講師のお話を聞く 「植物、アイヌ文化での用途」 ○講師の言い方をよく聞いて言う	○「植物の名前、アイヌ文化での用途」を教える。 ヤム（くり）ニヌム（くるみ）ニセウ（どんぐり） クッチ（こくわ）ハッ（山ぶどう）など	・テキスト参照 新しい言葉10
深める	○植物のカードゲームをする。	●植物のカードゲームを教える。 （フルーツバスケット的ゲーム） おに「○○ ク パ（○○見つけた）！」 →写真カードをつけた子が移動する。 「オピッタ ク パ（全部見つけた）」 →全員移動する。	【評価】 活動を通して、 アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめる	○「植物の名前とアイヌ文化での用途」についてまとめる。	○「植物の名前とアイヌ文化での用途」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成30年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案⑦（11月15日木曜日3校時）

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

- 3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。
- 5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○講師の方のお話を聞く。 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「もりのくまさん」 ○「秋の植物、採集、用途」について前時をふりかえり、今日の活動を伝える。	・カードの準備
考える	○講師のお話を聞く 「植物、収穫、用途」 ○講師の言い方をよく聞いて言う	○アイヌ文化での「植物、収穫、用途」を教える。 収穫にまつわるアイヌのお話を紹介する。 アマム（穀物）ピヤパ（ヒエ）ムンチロ（アワ） シプシケア（イナキビ）ニス（臼）イユタニ（杵）	新しい言葉5 DVD（小さなアワの穂） ピパ（貝の道具） 道具用意 【評価】 活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
深める	○「イユタウポポ」（杵つきの歌）を、動作を入れながら歌う。	○「イユタウポポ」（杵つきの歌）を教える。 （「エ・サ・ホ」のくり返しリズムでつく）	
まとめる	○「植物の名前、採集、アイヌ文化での用途」についてまとめる。	○「植物の名前、採集、アイヌ文化での用途」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成30年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案⑧（12月11日火曜日3校時）

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。

5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「もりのくまさん」 ○アイヌ文化での「天気・天候」について学習することを伝える。	・カードの準備
考える	○講師のお話を聞く 「天気・天候」 ○講師の言い方をよく聞いて言う	○「天気という言葉」を教える。 シリピリカ・スクシ アン（晴れ） ニシクル アン（くもり） アフト アシ（雨が降る） ウパシ アン（雪が降る）など タント _____（今日は_____ですね。）	・テキスト参照
深める	○「天気についてのアイヌのお話」を聞く。	○「天気についてのアイヌのお話」を読み聞かせる。 カムイユカラ『カンナカムイ』	【評価】 活動を通して、 アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
まとめる	○「天気・天候とアイヌ文化」についてまとめる。	○「天気・天候とアイヌ文化」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成30年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案⑨（1月24日木曜日3校時）

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。

5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○講師の方のお話を聞く。 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「もりのくまさん」 ○「天気・天候」について前時をふりかえり、今日の活動を伝える。	・カードの準備
考える	○講師のお話を聞く 「天気・天候」 ○講師の言い方をよく聞いて言う	○アイヌ文化での「天気・天候」 セセク（暑い）メライケ（寒い）など ○アイヌ文化における特徴的な服そうについて教える。チェプケレ ユクケレ ストゥケレなど	新しい言葉12 【評価】 活動を通して、アイヌ語に興味・関心をもつことができる。
深める	○「マッチングゲーム」をする。	●「マッチングゲーム」を教える。 ①お天気カードの山から1枚めくる。 タント _____（今日は_____ですね。） ②関連カードの中から、天気合うものをひいたらゲット	
まとめ	○「天気・天候」についてまとめる。	○「天気・天候」についてまとめる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職

平成30年度

二風谷小学校 アイヌ語学習 指導略案⑩（2月12日火曜日3校時）

教務・研修部

1 単元 アイヌ語に親しもう

2 単元目標 体験活動を通して、地域の良さを知るとともに、地域の人々とのかかわりから、望ましい人間関係を作る力を育てる。

3 目指す子どもの姿

- ① 日常生活や社会に向け、体験などをもとに自分で課題を設定することができる子
- ② 意欲をもって課題を追求し続け、自分の意見を深め、よりよく表現できる子
- ③ 他者のよさを発見したり、自分の成長を自覚し、自分の生き方を考えたりできる子

4 本時の目標

- 3・4年生 主体的に体験活動に参加し、アイヌ語を学ぶことができる。
- 5・6年生 主体的な学びを通して、コミュニケーションを図ることができる。

5 本時の展開

	児童の活動	講師○・教師●の活動	留意点・評価
つかむ	○あいさつ 縦割り班班長 ○アイヌ語の歌を歌う。 ○講師の方のお話を聞く。 ○今日の活動を知る。	○アイヌ語の歌「大きなくりの木の下で」 「もりのくまさん」 ○「天気・天候」について前時をふりかえり、今日の活動を伝える。	・カードの準備
考える	○講師のお話を聞く ○講師の言い方をよく聞いて言う	○アイヌ文化での「天気・天候」「アイヌ文化での特徴的な服そう」の復習 ○今年度の学習をふりかえる。 春の植物・採集・用途 舟・漁 秋の採集・収穫・用途 天気・天候	これまで学習で使ったカード・すごろくの用意 【評価】 活動を通して、アイヌ語に興味・関心を持つことができる。
深める	○、縦割り班ごとにアクティビティをし、今まで習った学習・活動をふりかえる	●縦割り班ごとに、今年度習ったアイヌ語活動でのアクティビティを通して、学習をふりかえる。	
まとめる	○1年間の活動についての感想を持つ。	○1年間の活動のまとめの話をする。 ○来年度のハララキ体験活動「イナキビ栽培」についてもふれ、見通しを持たせる。	
広げる	○学習の振り返り 【振り返りの観点】 ・自己の変容、良さ ・次時へ向けての探求的な視点 ・アイヌ文化に対する興味・関心 ○あいさつ 縦割り班班長	●学習の振り返りをさせ、児童が発表する機会を設ける。	

6 自己評価

- ①アイヌ語のスキルを高めるのではなく、アイヌ語に興味・関心をもつ
- ②アイヌ語を学習することで、アイヌ文化に対しての自身の考えを深める。

7 役割分担

講師：博物館職員 メインT：教務研修 サブT：TT教諭（映像記録） 記録：管理職